

## S8 Araotz

Araotz の岩場はスペインの北西部、フランス国境と大西洋にはさまれたバスク地方にある。フランスのクライミング雑誌、グランパの36号にも Onate (オニヤテ)の岩場として紹介されている。ここはフランスからも2時間程度の距離である。2001年夏、ユージを始めとした日本人10名ほどが1ヶ月ほど滞在し、多くのルートに登った。

岩場に行くまで岩らしきものはほとんどないが、Araotz まで来ると突然巨大な岩山が現れる。正面は高さ100m以上はある岩壁だが、ルートはほとんどこの左面の低い壁に作られている。

グレート的には6台から8の後半までバラエティに富んでおり、広い範囲のレベルの人が楽しめるだろう。特に8以上の高難度ルートが数多くあるので、上級者が多く登りに来ていた。夏に行つたときは平日でもどのエリアも多くの人で賑わっており、大変な人気であった。海外からもかなりクライマーが訪れているようだ。

また近くには高難度ルートが40本ほどあるBaltzolaの岩場もある。

岩質

石灰岩

ルート

ルートはまるで日本のような短いボリダーチックなものから70m ロープでないと降りてこれない長い前傾壁、大きく破つたリーフとバラエティに富んでいる。エリアが川を挟んで両側にあるので、午前午後と太陽の位置に合わせて移動することとなる。ただし1日日陰のエリアは1箇所しかなく、ここはほとんどが5.13-14の高難度エリアである。

大西洋の影響から夏でも十分登ることができる。ほとんどのクライマーは、日が翳る午後から夜9:00くらいにクライミングをしていた。

ただし気温は晴れていても40度近い日があったり、10度位の日があったりと、ころころ代わりよくわからなかった。

全体にチッピングがかなりされており、ホールドや石が貼り付けてあるルートもある。

エリア

Korea

5.13-14台が15本、70m ロープがないと降りてこれないルートもある。

ルートは長く傾斜もきつし、ほとんどが8b以上というエキスパート向けエリア。1日中日陰。コルネの発達が凄いため、おそろしく春秋は染み出しがあるので、基本的に夏のエリアだろう。

アプローチは5分強。

Antosina

ルート数は40本、6-7台のルートがほとんど。1階と2階があるが、2階のまうがクオリティが高い。薄かぶりのカチホールドが続く感じ。アップにも良い。夏は午後2時くらいから日陰。アプローチ2分。

Dolu-haitz

駐車場脇にある一番の人気エリア。いつも大勢の人で賑わっている。よく登られているルートは10本ほど7b-8bで傾斜もかなりきつし、特に8aのルートが充実している。午後12時くらいから日陰。アプローチはゼロ。

Seriedad

川の対岸にある顕著なコルネと上部が大きな張り出しをもつ壁。ここも15本ほどのルートはほとんどが5.13-14でエキスパート向け。どのルートもかなり登りにこまれており人気があるようだ。夏は午後3時半くらいには日向となるため、登るなら午前中から。アプローチ10分弱。右にある顕著なコルネの8aは、下部のフェイスのみでよくない。

Goikua

6-7 台ばかり20 本ほど。次に紹介するSan elias の上部のエリアとなる。6 台はテクニカルなスラブ、7 台は薄かぶりボリダーチックなレートが多い。登らなげ遺跡がほとんどないレートが多くしまひつ。Belle epoque(7c)から右 3 本はナッこう人が取り付いている。アプローチ5 分、午後 2 時から日陰。

#### Sna elias

第 2 駐車場脇から400m 近く岩場が続いており、ルート数は82 本。グレートは6a-8c でまんべんなが揃っている。ただし傾斜はほとんどが垂直から薄かぶり、しかもボリト 3 本くらい短いレートもある。奥にはとてつもない大きなレーフがあり 8a+ と 8c は乾いていけば good。レートの長さやボリト間隔など、かなり日本チックなエリア。

#### 宿泊

近くにキャンプ場はない。キャンプは 1 時間ほど離れた Deba の町から、さらに San sebastian 方面に走った、高速の入口の先にある。わいわれは、岩場から 10 分の村 Arantzazu の goiko venta というホテルに泊まった。(ツインルーム 1 部屋 4500pst) 日本円で一人 1 泊 1300 円程度で大変快適であった。夕食は 2000pst でフルコース。この村には他にも何件かのホテルがあるが、ここが一番安い。岩場までの距離を考えると、長期滞在以外はこの村のホテルがお勧めである。

#### シーズン

通年を通して登れそうだが、コルネが多いので雨の多い春秋は、染み出しが予想される。夏は岩の状態は最高で、大西洋の気候のせいか、緯度の割に涼しいので、お勧め。(標高は 500m ほど) 地元スペインを丸め多くのクライマーで賑わっている。夏の岩場なのであろう。ただし通常は北風が吹いて気持ちが良いのだが、天気の変化が目などで南風になると、熱風が吹き、気温、湿度も上がり、日陰でも大変暑く感じる日もあった。逆に 8 月でも 1 日中 15 ° くらいの日もある。冬はとてつもない寒そうである。

#### ショッピング トポ

岩場の下 Onati の町には、結構大きなスーパーがあり、大半の買い物はできる。小さな山の店のある、町の中心(教会のある広場)にインフォメーションがあるので聞くと良い。San sebastian まで行けば、山の店を始め、なんでも手に入る。(高速を使って 1 時間) トポは Araotz という 1 冊のトポが出ている。これも Onati の町のインフォメーションで売っていた。

#### アプローチ

ここでは San sebastian からの行き方を紹介する。San sebastian から高速 A8 で Bilbao 方面へ 40 分ほどで、Eibar(出口 15 番)へ。ここから下道 634 号を Deba 方面に 1 キロほど走り、627 号へ入る。20 キロ弱走ると Onati に入る道が左にあるので、これに入り Onati を超え、次の分岐を Arantzazu 方面へ。この先から岩場が見えてくる。4 キロほどで、Araotz へ行く道が右に出てくるので、これを右折。岩場はこの道沿いにある。

#### レスト

宿泊場所にもよるが、Deba のキャンプ場なら、Deba の町に繰り出すか、海水浴ができる。San sebastian に行くのもよし、岩場の近くの村 Arantzazu は何もなし、景色がよいのでボーとして過ごすか、近くハイキングに行く程度だろう。